

技術概要書（様式）

※別紙2

技術分類	☒ 安全・防災 ☐ 維持管理 ☐ 環境 ☐ コスト ☐ ICT ☐ 品質 (該当分類に○を付記)											
技術名称	Made in 新潟 新技術普及・活用制度	担当部署	新潟県 土木部 技術管理課									
NETIS登録番号	—	担当者	陶山、永井									
社名等	Made in 新潟 新技術普及・活用制度	電話番号	025-280-5391									
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機 新潟県では、本県の建設投資額がピークであった平成8年度から減少が続いていた状況を踏まえ、建設産業の振興について業界と共に取り組んできました。 その中で、「技術と経営に優れた企業づくり」を目指し、個別企業及び業界が改善に向け主体的に取り組む一方、行政としても産業振興に向けた積極的な支援を行うといった施策の基本理念に基づき、平成18年度に本制度が導入されました。 2. 技術の内容 本制度には新潟県内企業が開発した土木・建築分野の新技術が167技術(令和元年7月末現在)登録されており、今回、登録技術を有する3企業と合同で出展します。 ※合同出展企業の登録技術の説明は次ページ ※全登録技術の個々の説明資料は「Made in 新潟 新技術普及・活用制度」HP等で公開しています。  HP(全技術)  YouTubeチャンネル(一部のみ) 3. 技術の効果 それぞれ「経済性」、「工程」、「品質・出来形」、「安全性」、「施工性」、「周辺環境に与える影響」などにおいて従来技術より活用の効果が高い技術、または従来にはない画期的な効果が見込まれる技術となっております。 4. 技術の適用範囲 個々の技術により異なります。 HP(上記QRコード)の「新技術の概要」からご確認いただけます。 5. 活用実績 <table border="0"> <tr> <td>国の機関</td> <td>3,701 件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自治体</td> <td>27,827 件</td> <td>(公益法人含む)</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>23,893 件</td> <td></td> </tr> </table> ※本制度登録技術のこれまでの活用実績総計			国の機関	3,701 件		自治体	27,827 件	(公益法人含む)	民間	23,893 件	
国の機関	3,701 件											
自治体	27,827 件	(公益法人含む)										
民間	23,893 件											



6. 写真・図・表

落石防護補強土壁工法（ジオロックウォール工法）



補強土を用いて大規模な衝撃を吸収

ジオロックウォールは、受撃体・伝達体・抵抗体により構成された堤防型の補強土壁です。道路際や民家裏に設置し、特殊繊維で補強した土の擁壁で衝撃を吸収・分散させることで落石や崩落土砂を防護します。最大5500KJの落石エネルギーに対応できる為、幅広い落石対策に活用できます。また主に材料となる土は、現地発生土や建設残土を材料として利用でき購入土を抑えることができる為、経済的です。景観面では、壁面を緑化することで、周辺の環境にも調和することができ、ニーズに合わせた対応が可能です。累計450件以上の施工実績で、NETIS2016年度推奨技術にも選定された実績と信頼のある工法です。

株式会社 プロテックエンジニアリング 担当: 東日本支店 営業課 若崎雅克 Tel: 025-278-1560
URL: <http://www.proteng.co.jp>

側溝補修補強工法（ECOンビ工法）



脱着可能で軽量化された集水スリット蓋

既存の老朽化した側溝を壊さず活かし新設側溝の様に蘇らせ、側溝の補修・補強工事を即日開放可能にした工法。騒音を抑える特殊構造で着脱可能な集水スリット蓋は軽量化され維持管理に最適で、スリットを有し側溝全体に高い集水能力を与え路面排水の効率を高めます。重機等を使わない施工も可能で工事に伴う振動・騒音の問題も解消し、舗装や側溝をカットする必要がなく施工に伴う廃棄物も最小限抑え、通行障害も大幅解消します。

中越製陶 株式会社 担当: 営業部 関根常弘 Tel: 0256-57-2370
URL: <http://www.shokokai.or.jp/15/seito>

KVSストレーナ（樹脂とステンレスを組み合わせた高性能低環境負荷型ストレーナ）



地下水の効率的な利用に適した井戸資材！

樹脂管に、V形ステンレス巻線を施した井戸用ストレーナです。樹脂と組み合わせたことで耐腐食性能が著しく向上したほか、V形状のステンレス巻線の採用で流入抵抗が小さく、高い取水能力を有しています。また、樹脂管ベースのストレーナであるため、地下水に溶け込んでいる成分がスケールとなって管に付着しても容易に除去できるため、長期間の使用が可能です。腐食による砂の流入やスケールの付着による閉塞により、短期間で更新していた地域での活用を特に推奨します！

株式会社 興和 担当: 水工部 小酒欽弥 Tel: 025-281-8816
URL: <http://www.kowa-net.co.jp>